

Hakata Press

(社)博多法人会会報「はかたプレス」2008.7.28 第124号



●P1 特集 福岡から世界の舞台へ - 北京オリンピック開幕! -

●P2 《活動報告》第32期定時総会

青年部会第20期定時総会

女性部会第24期定時総会

簡保同交会第31期定時総会

新会員歓迎会、支部活動報告

青年部会活動報告、女性部会活動報告

●P8 第32期定時総会 表彰及び祝金贈呈者名

●P8 イベント&インフォメーション

北京オリンピック メインスタジアム

北京オリンピックのメインスタジアムとなる北京国家体育场は、スイスの建築家ヘルツォーク＆ド・ムーロンが設計を手がけたもの。鉄骨が組み上げられた独特の形により、「鳥の巣」という愛称がつけられており、オリンピック以降も北京の名所となるでしょう。



けんたくん
(全国法人会総連合イメージキャラクター)



今すぐアクセス!

博多法人会 検索

博多法人会のホームページをご利用ください。

博多法人会の様々なイベント情報やご案内を随時お届けいたします。また、「支部会情報」では、各支部が運営するページとして、活動報告やお知らせを各支部より発信してまいります。会員相互の情報交換の場として、博多法人会の情報発信ツールとして是非ご活用ください。
※「支部会情報」の運用方法につきましては事務局までお問い合わせください。

第124号

(社)博多法人会会報

平成20年7月28日

はかた名所・旧跡巡り

シリーズ21

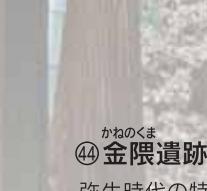


福岡市博多区那珂1丁目
西鉄バス「那珂小学校前」より
西へ徒歩8分



なか
④那珂八幡遺跡

稻作が始まった縄文時代晩期末の最古の二重環濠遺跡で、中でも那珂八幡神社の境内はほぼ全域が前方後円墳の上にあり全長85メートル、高さ約8メートルの規模があり最古・最大規模である。



かねのくま
④金隈遺跡

弥生時代の特徴的な墓制である「かめ棺墓」を主とする共同墓地である。現在、かめ棺墓の上にすっぽりと覆屋が建ち、発掘された姿のままで見学できる。まわりは史跡公園として整備され、散策の場となっている。



福岡市博多区金隈1丁目39-52
西鉄バス「金隈遺跡前」より
東へ徒歩5分

※掲載内容は博多区役所発行「博多区の道しるべ」より引用しました。

e-Taxの役員利用率90%・会員利用率30%の目標を達成しましょう!

第32回定時総会にて、平成20年度事業計画の基本方針・重点事項として、
「電子申告(e-Tax)の役員利用率90%、会員利用率30%
を目標とすることが採択されました。

まだ利用されてない方は、まず、電子申告開始届出書を提出しましょう。
なお、e-Taxについては、顧問税理士の方にご相談ください。
また、税務署でもe-Taxについての相談を受け付けております。



(社)博多法人会会報 第124号 平成20年7月28日発行

発行者／社団法人 博多法人会 福岡市博多区博多駅東2-6-24筑前織物ビル2階 TEL092-411-2789

編集・制作・印刷／福博総合印刷株式会社 福岡市博多区堅粕3-16-36 TEL:092-475-8369

世界の舞台へ 福岡から 北京オリンピック開幕！

北京オリンピック開幕

2008年8月8日～24日までの17日間、
待ちに待った北京オリンピックが開催されます。
日本選手団として、福岡出身の選手も多数出場。

世界の舞台へと羽ばたく選手たちの活躍を、
他に、随時、うなぎの愛いものよう。

はアジアの国々にとって、特徴的

中華人民共和国で初！
アジアでは20年ぶりの開催

第29回オリンピック競技大会「北京オリンピック」が開催される北京

第29回オリンピック競技大会「北京オリンピック」が開催される北京は、言わずと知れた中華人民共和国の首都。日本の四国ほどもある広大な都市であり、世界遺産のひとつ・紫禁城や有名な天安門広場といった見どころとともに、北京料理などのグルメでも世界中の人々を魅了する観光スポットです。ユニークな形で目を惹くメインスタジアム（北京国家体育館＝愛称「鳥の巣」）の建設も話題となり、開幕を目前にひかえた今、中国は世界各国からの注目を集めています。

中国でのオリンピック開催は今回が初めて。アジアで夏季オリンピックが開催されるのもソウルオリンピック以来20年ぶりとなるため、今年の夏

太平洋こども会議・イン福岡」や、毎年9月にアジアの文化・芸術・学術を中心としたイベントを開催する「アジアマンス」など、中国を含むアジア各国と交流する独自の取り組みを行い、友好の輪を広げています。北京オリンピックには福岡出身の選手たちも多く出場しますが、その活躍もまた、福岡と中国、アジアの国々との新たな文化交流の種となること違ひありません。

北京での活躍に期待大！



潮田玲子選手
写真提供:三洋電機

忘れられない災害

福岡で暮らす私たちにとって、3年経った今も忘れることのできない福岡西方沖地震。そして、同じ地震による災害として記憶に新しいのが中国・四川省で発生し、甚大な被害をもたらした四川大地震です。北京オリンピックが、少しでも被災した人々の気持ちを明るくできるものになることを願っています。



石橋・牧野組
写真提供：(財)福岡市スポーツ振興事業団



北津留翼選手
写真提供:KEIDINアガシ

福岡出身の 代表選手

- 陸上競技
土佐 礼子(とさ れいこ)選手
[女子マラソン]
 - 水泳(競泳)
柴田 亜衣(しばた あい)選手
[女子800m自由形]
春口 沙織里(はるぐち さおり)選手
[女子400m個人メドレー]
高鍋 美絵(たかなべ えみ)選手
[女子4×200mリレー]
 - ボート
浦 和重(うら かずしげ)選手
[男子軽量級ダブルスカル]
 - 体操
内村 航平(うちむら こうへい)選手
[男子団体総合・個人総合・種目別]
 - セーリング
上野 太郎(うえの たろう)選手
[男子470級(クルール)]
石橋 顕(いしばし あきら)選手
[49er級(スキッパー)]
 - 自転車
北津留 翼(きたつる つばさ)選手
[男子短距離]
 - 卓球
岸川 聖也(きしかわ せいや)選手
[男子シングルス・男子団体]
 - 柔道
谷 亮子(たに りょうこ)選手
[女子48kg級]
 - ソフトボール
上野 由岐子(うえの ゆきこ)選手
[投手]
 - バドミントン
池田 信太郎(いけだ しんたろう)選手
[男子ダブルス]
潮田 玲子(しおた れいこ)選手
[女子ダブルス]
 - アーチェリー
北畠 紗代子(きたばたけ さよこ)選手
[女子個人・団体]

アジアの拠点都市として、
中国と深い関係を持つ福岡



毎年恒例のアジアマンスは福岡市民に人気のイベント。福岡市の姉妹都市広州市からもアジアマンスの舞台に。

1

第三十二期定時総会

日時 平成二十年五月二十七日(火)
会場 パビヨン24ガスホール

内満の極意、戦わざ
当会の第三十二期定期総会は五月二十七日(火)午後二時からパビヨン24ガスホールにおいて開催されました。会場入口にはe-Taxの相談コーナーが設けられ、博多税務署の高橋副署長以下三名が相談を受けられました。会場では開会まで「ますます便利になりました」といふ声が相次ぎました。また会場ではe-Taxのビデオを放映しました。

当日は博多税務署出口署長・高橋副署長を始め多くの来賓が出席されました。最初に水口会長がe-Taxの推進(昨年目標役員利用率七十%、会員利用率二十%)に対し役員実績推定四十%、会員実績推定十五%と法人会の役割について挨拶されました。議事では平成十九年度事業報告、決算報告などが承認されました。つづいて平成二十年度の事業計画ではe-Taxの役員利用率目標九十%、会員利用率目標三十%や公益法人制度改革への対応と公益事業の拡大および組織委員会と厚生委員会の協力による会員増強など及び予算案役員補選案が承認され、全法連、県連の表彰状の伝達及び博多法人会会長表彰が行されました。来賓祝辞は出口博多税務署長、糸島大同生命保険株九州北部地区営業本部長兼福岡支社長に頂戴しました。引き続き開催された講演会は全国亭主関白協会会长天野周一氏を講師に演題「亭主力の時代」、夫婦円満の極意、戦わざして負けるを講演して頂きました。

内容はいかに奥様と一緒にやつしていくかで、関白は天皇を支える立場で家庭での天



新会員歓迎会

日時 平成二十年三月十八日(火)
会場 八仙閣本店

第一部 税務調査官からのアドバイス
「間違いやさしい税務処理の留意点」
名刺交換会

第二部 親親会・企業PR

恒例の新会員歓迎会は平成十七年～九年入会会員を対象に法人会活動への理解を深めて貢う事と会員相互の親睦を兼ねまた退会防止を目的にて開催されました。博



日時 平成二十年一月二十三日(水)
会場 大同生命ビル

第一部 講修会
講師 えびの市 高野山真言宗「弘泉寺」
演題 「今こそ おもてなしの心」

恒例の第一支部研修会・交流会を大同生

命ビル六階会議室にて開催されました。
今回より大同生命さんの会場の都合で、例年ほどの多人数の方に入場して頂く事ができなくなりましたが、それでも支部会員は

皇は奥様です。愛の三原則「ありがとうをためらわずに言おう・ごめんなさいを恐れず言おう・愛してるを照れずに言おう」や非勝ひかつ三原則「勝たない・勝てない・勝ちたくない。争わないことが、眞の勇者であり、勝者なのだ」や浮気三原則「しない・してない・する気もない。浮気に時効はない」と心得よなど披露して頂きました。奥さまは对外的には夫を立て、それ以外は尻に敷くのが秘訣のようです。(文・事務局)

第二十期定時総会

日時 平成二十年五月三十日(金)
会場 博多都ホテル



青年部会第二十期定期総会は博多税務署から出口署長・高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官、親会から水口会長、森副会長、天岡副会長、印副会長の出席を賜り開催されました。高杉部会長は「昨年度は地域社会貢献活動始め各事業が予定通り行われました。今年度は青年部会の二十周年行事を開催し会員加入勧奨活動では会員一人当たり一社目標にしたい」と挨拶されました。続いて議事に入り平成十九年度事業報告収支決算報告及び平成二十年度事業計画・收支予算案、役員補選案がそれぞれ承認されました。議事に引き続き研修会全会出席者がありました。議事に引続き研修会全会出席者の紹介と賛助会員の紹介がありました。来賓祝辞は「青年部会でe-Taxを推進してもらいたい」、水口会長は「博多法人会の副会長は青年部会出身者が殆どで、法人会の大きな原動力になっています」

日時 平成二十年五月二十一日(水)
会場 八仙閣本店

女性部会第二十四期定期総会

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニューヨーク市カラネギーホールで熱唱されたという、ご自身作詞作曲の『御詠歌』を鈴の音と共に聞かせて頂き、会場は不思議な感動に満たされたものです。

又、和尚様にも参加して頂きました二部の交流会では、(株)芳和の吉田社長と(株)小川キンバルの田中所長によるアコースティック・ミニライブを中心とした簡単ではあります、立食での名刺交換会、そしてその後の活気あふれる企業PR会に続き、恒例おかけで、大変盛り上がり、皆様のご協力のもとオーディションの収益金も六万円になりました。これは、今回も第一支部内での恵まれない子供達の為に貢献されている福岡育児院の方へ全額寄付させていただきました。

第一支部役員の方々の結束も強く、一致団結して開催しました。

支部交流会でしたが、支部の皆様

やいろんな方に大変喜んで頂け、良い交流会となりました。(文・印由美子)

第二十四期定期総会

日時 平成二十年五月二十八日(水)
会場 ホテルオーネックラ福岡

まずe-Taxを是非推進してもらいたい」と話されました。総会終了恒例の集合写真を撮り後懇親会に行われ和やかな内に終りました。(文・事務局)

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニューヨーク市カラネギーホールで熱唱されたという、ご自身作詞作曲の『御詠歌』を鈴の音と共に聞かせて頂き、会場は不思議な感動に満たされたものです。

又、和尚様にも参加して頂きました二部の交流会では、(株)芳和の吉田社長と(株)小川キンバルの田中所長によるアコースティック・ミニライブを中心とした簡単ではあります、立食での名刺交換会、そしてその後の活気あふれる企業PR会に続き、恒例おかけで、大変盛り上がり、皆様のご協力のもとオーディションの収益金も六万円になりました。これは、今回も第一支部内での恵まれない子供達の為に貢献している福岡育児院の方へ全額寄付させていただきました。

第一支部役員の方々の結束も強く、一致団結して開催しました。

支部交流会でしたが、支部の皆様

やいろんな方に大変喜んで頂け、良い交流会となりました。(文・印由美子)

第三十一期定期総会

日時 平成二十年五月二十一日(水)
会場 八仙閣本店

簡保同交会

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニューヨーク市カラネギーホールで熱唱されたという、ご自身作詞作曲の『御詠歌』を鈴の音と共に聞かせて頂き、会場は不思議な感動に満たされたものです。

又、和尚様にも参加して頂きました二部の交流会では、(株)芳和の吉田社長と(株)小川キンバルの田中所長によるアコースティック・ミニライブを中心とした簡単ではあります、立食での名刺交換会、そしてその後の活気あふれる企業PR会に続き、恒例おかけで、大変盛り上がり、皆様のご協力のもとオーディションの収益金も六万円になりました。これは、今回も第一支部内での恵まれない子供達の為に貢献している福岡育児院の方へ全額寄付させていただきました。

第一支部役員の方々の結束も強く、一致団結して開催しました。

支部交流会でしたが、支部の皆様

やいろんな方に大変喜んで頂け、良い交流会となりました。(文・印由美子)

第三十一期定期総会

日時 平成二十年五月二十一日(水)
会場 八仙閣本店

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニューヨーク市カラネギーホールで熱唱されたという、ご自身作詞作曲の『御詠歌』を鈴の音と共に聞かせて頂き、会場は不思議な感動に満たされたものです。

又、和尚様にも参加して頂きました二部の交流会では、(株)芳和の吉田社長と(株)小川キンバルの田中所長によるアコースティック・ミニライブを中心とした簡単ではあります、立食での名刺交換会、そしてその後の活気あふれる企業PR会に続き、恒例おかけで、大変盛り上がり、皆様のご協力のもとオーディションの収益金も六万円になりました。これは、今回も第一支部内での恵まれない子供達の為に貢献している福岡育児院の方へ全額寄付させていただきました。

第一支部役員の方々の結束も強く、一致団結して開催しました。

支部交流会でしたが、支部の皆様

やいろんな方に大変喜んで頂け、良い交流会となりました。(文・印由美子)

第三十二期定期総会

日時 平成二十年五月二十一日(水)
会場 八仙閣本店

簡保同交会

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニューヨーク市カラネギーホールで熱唱されたという、ご自身作詞作曲の『御詠歌』を鈴の音と共に聞かせて頂き、会場は不思議な感動に満たされたものです。

又、和尚様にも参加して頂きました二部の交流会では、(株)芳和の吉田社長と(株)小川キンバルの田中所長によるアコースティック・ミニライブを中心とした簡単ではあります、立食での名刺交換会、そしてその後の活気あふれる企業PR会に続き、恒例おかけで、大変盛り上がり、皆様のご協力のもとオーディションの収益金も六万円になりました。これは、今回も第一支部内での恵まれない子供達の為に貢献している福岡育児院の方へ全額寄付させていただきました。

第一支部役員の方々の結束も強く、一致団結して開催しました。

支部交流会でしたが、支部の皆様

やいろんな方に大変喜んで頂け、良い交流会となりました。(文・印由美子)

第三十三期定期総会

日時 平成二十年五月二十一日(水)
会場 八仙閣本店

簡保同交会

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニューヨーク市カラネギーホールで熱唱されたという、ご自身作詞作曲の『御詠歌』を鈴の音と共に聞かせて頂き、会場は不思議な感動に満たされたものです。

又、和尚様にも参加して頂きました二部の交流会では、(株)芳和の吉田社長と(株)小川キンバルの田中所長によるアコースティック・ミニライブを中心とした簡単ではあります、立食での名刺交換会、そしてその後の活気あふれる企業PR会に続き、恒例おかけで、大変盛り上がり、皆様のご協力のもとオーディションの収益金も六万円になりました。これは、今回も第一支部内での恵まれない子供達の為に貢献している福岡育児院の方へ全額寄付させていただきました。

第一支部役員の方々の結束も強く、一致団結して開催しました。

支部交流会でしたが、支部の皆様

やいろんな方に大変喜んで頂け、良い交流会となりました。(文・印由美子)

第三十四期定期総会

日時 平成二十年五月二十八日(水)
会場 ホテルオーネックラ福岡

女性部会第二十四期定期総会は五月二十八日(水)ホテルオーネックラ福岡で博多税務署高橋副署長、電統括国税調査官・西岡上席国税調査官・博多法人会から印副会長の挨拶の後、議事の審議に入り平成十九年度事業報告・収支決算報告・平成二十年度事業計画・收支予算案が原案通り可決承認されました。続いて博多税務署高橋副署長、博多法人会印副会長から祝辞を頂戴し総会を終了しました。(文・事務局)

まず第一部の講演会では、宮崎県えびの市・高野山真言宗「弘泉寺」の住職であります「成松昇俊氏」に「心」をテーマにした講演をして頂きました。高野山大学の密教学科を卒業後、高野山に深く関わるながらの多才な活躍を基盤にした講話は、多岐に渡つていて興味深いものであり、東西南北を「風天和尚」と自ら名乗つて、明るくパワフルに活動されながら、ニュ

第二支部 異業種交流会

日時 平成二十年六月二十四日(火)
会場 笠崎宮 参集殿

今年も第二支部恒例の異業種交流会を笠崎宮参集殿にて行いました。六月の曇空の中、参加企業四十二社、約六十名の企業経営者・幹部の方が集まりました。

まず開始前に大型ショ

レッダ搭載車「エコポリスバン」のデモ展示が行われ、重要機密文書及び個人情報に関する処理に大躍する出張サービスに高い関心を呼び集めっていました。

異業種交流会開始時間の十四時には会場も満席となり、演台での企業PRやマイクリレーなどを通して各社思い思いに企業PRを熱をこめて行いました。会場内ではブースが設けられ、第二部の親睦会では飲み物片手に試食をしながら企業間交流に花が咲いていました。特に興味を持ったブースに足を運び、出演者の説明や名刺交換など、さかんな交流が行われていました。

今回は月刊地域経済情報誌「ふくおか経済」の取材もありました。参加者の熱気を収めようとペンを走らせカメラに収めていました。去年に引き続き二年連続のマスコミ取材となり、第二支部の異業種交流会も多く企業様に認知されてきていることを感じました。最後は博多手一本で終了とな

り無事大成功の運びとなりました。今回の異業種交流会により支部間を超えた交流が進むことで、ますますの博多法人会発展につながることを期待します。

(文・金丸憲司)



第五支部 研修会

日時 平成二十年二月十五日(金)
会場 大同生命ビル

第一部 講演会
演題 「河童談義」
講師 森山 靖章氏

第二部 懇親会
第一部 第二部 第三部 第四部 第五部



第一部は今回、福岡中央銀行相談役でもある森山様の講演とあって、第五支部以外の会員の方々も多数ご参加頂きました。ご来賓には博多税務署より法人課税第一部の鶴統括官、同部門の西岡主席におこし頂きました。

演題にある「河童」で私がすぐ想像しましたのは見た目は可愛らしいけれど、実は水の中に住む恐ろしい日本の妖怪です。子供の頃、親に河童と言う妖怪が水の中から足を引っ張って溺れさせるから、一人で川や沼に遊びに行つては行けないと良く言われた事を思い出しました。その河童について森山様のお話は私のイメージを大きく変えるものでした。

まずは、日本固有の妖怪ではなくヨーロッパや東南アジアなど世界中に同じような水に関わる妖怪がいること(見た目ばかり)なり違う様ではありますか?そして、今では当たり前に河童と言つてゐるけれど日本各地には二百以上の方言があり、特に九州・沖縄には九十近い方言があつたこと(これはキリシタン大名が多かつたことが関係するそうです)。それが統一的に語られるようになったのは江戸時代になつてからであり、その語源の一つとされるものが、なんとキリスト教宣教師のコート(カツバ)と発声)であり、今の河童の外見にもかなり影響されている等々です。

ただ単に何も知らないから怖かった

第七支部 研修会・新会員歓迎会

日時 平成二十年二月十三日(水)
会場 八仙閣本店

講師 楠 喜久枝氏
(中村学園大学名誉教授)



演題 「食べる」と「食べる」と「食べる」

現代社会に生きる我々は沉迷する経済状況の中、経営に携わるという大変厳しい立場に立たされています。同時に家庭では父母として家庭人であらなければなりません。さらに地域では社会人としての一面もあり、様々な顔を持ちながら生きています。そこには人はわからないストレスがあります。また自分でも自覚しない健康に対する不安がとり卷いています。が、日々の騒然とした生活を送つているとストレスを解消もできず、健康障害が進行しているのも気付かずについつい見過ごしてしまいます。結果、発病し後悔するのが常です。

私は食に携わる生活・研究を永年行つてきました。

した。平成十九年のケガを伴う飲酒交通事故は県内で三百七十六件、博多署管内で一二十二件発生しており、これは柏屋・久留米の各警察署管内の次に多いということです。

平成十八年八月二十五日の海の中道事故は周知されていますが、その一年前に宮城県で、ウォーカラリー中の仙台育英高校の生徒の列に飲酒運転で突っ込み、三人の生徒が亡くなるという痛ましい事故がありました。飲酒運転事故といふことで保険が適用されず、被害者への補償ができなかつたため、高校側が学校行事での事故といふことで多くの資産を処分して補償したそうです。会社はこのような可能性もあると、いうことも含めて従業員に指導してください」とでした。

又、今年二月の交差点事故防止キャンペーングの苦労話や講師ご自身の酒にまつわることなどユーモアを交えながらの講話は次第に熱を帯び、予定していたビデオ放映の時間が無くなるなど力のこもった内容となりました。

最後に、小さなルールを守つて積み重ねることが大切で、それが身を守ることに繋がるし、笑顔をつくり声に出して笑うことで心に余裕ができる余裕ができれば事故も減るということです。

質疑応答では、アルコール濃度が〇・一五未満なら運転できるのかなど活発な質問が相次ぎ、皆さん熱心に聞き入る中、研修会は終了しました。

講演後は懇親会を行い、打ち解けたムードで名刺交換が行われ、参加された方に大変喜んで頂けました。

(文・井上佳郁)

第七支部 地域社会貢献活動

日時 平成二十年六月一日(日)
会場 中比恵公園
内容 ラブアース
2008

第七支部では今年も地域社会貢献活動の一環として、ラブアース2008に協賛し午前八時



年も地域社会貢献活動の一環として、ラブアース2008に協賛し午前八時

河童ですが、ルーツを知ることで神も仏もあり紙一重の違いしかないことを感じました。森山様の物事を探求する姿勢と独特的アプローチにも触れる事が出来て、とても楽しい講演会となりました。

また、森山様からは聴講者に「河童談義」(自著小冊子)と二福神祈念袋を頂きました。重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。次の講演を楽しみにしておりります。

第二部の懇親会にも引き続き森山様にご出席しみ抽選会で大変盛り上がりました。



博多税務署鶴統括国税調査官のe-TAXの説明の後、研修会が始まりました。

第二部 研修会

日時 平成二十年二月二十七日(水)
会場 南福岡グリーンホテル

第一部 講演会
講師 福岡県博多警察署交通第一課
主任 松本 隆文氏
演題 「悲惨な飲酒運転事故を起こさないために」



第七支部では今年も地域社会貢献活動の一環として、ラブアース2008に協賛し午前八時

年も地域社会貢献活動の一環として、ラブアース2008に協賛し午前八時

河童ですが、ルーツを知ることで神も仏もあり紙一重の違いしかないことを感じました。森山様の物事を探求する姿勢と独特的アプローチにも触れる事が出来て、とても楽しい講演会となりました。

また、森山様からは聴講者に「河童談義」(自著小冊子)と二福神祈念袋を頂きました。重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。次の講演を楽しみにしておりります。

第二部の懇親会にも引き続き森山様にご出席しみ抽選会で大変盛り上がりました。



青年部会 新年会

日時 平成二十年一月十八日(金)
会場 嵐峨野
第一部 狂言 「魚説法(うおせつぽう)」
狂言師 野村 万禄氏



新年らしく
からぬ冷たい
雨が滴る中、
今年も年頭
恒例の青年
部会新年会
が料亭「嵐峨
野」で行われ
ました。昨年
同様、親会、
他法人会の
青年部会の方々
にも御参加頂き、会場は六十名近い参加者で埋め尽くされました。

昨年の出し物は博多珠楽さんの独楽回し、そして昨年は寿楽さんの獅子舞で盛り上がりましたが、今年は国内外で大活躍の野村万禄氏に狂言「魚説法」をこ披露していただきました。

去年の出し物は博多珠楽さんの獨樂回し、そして昨年は寿楽さんの獅子舞で盛り上がりましたが、今年は国内外で大活躍の野村万禄氏に狂言「魚説法」を披露していただきました。

魚説法とは：親の追善のためにお堂を建てた奇特な人が、堂供養を頼むと寺を訪ねるが、折悪しく住職は留守なので、留守番の新発意(見習い僧)に頼む。新発意は不慣れで自信がないと一度は断つものの、既に御布施の用意もしてあると知つて引き受けます。この新発意の心の動きが初めての見どころ。さて、法談を始めるにもろくに経文も覚えていない新発意のこと、仕方なく、子供のころ浜で覚えた魚の名を並べ、尤もしかし説き聞かせる。「かようによでタイ御代に、よもアワビとぞ思う…」などと魚の名を並べ立てるので、さすがの施主も生臭い説経に怒り文句を付ければ、新発意は「コチはただトビオしよう」と言つて逃げ出すのを、施主が追つて行く。相手が気づかぬように、いかにも神妙に魚の名をいい、小気味よく語呂合わせをして聞かせるところ面白みがある狂言です。

狂言は主役の「シテ」と相手役の「アド」の二人の演技と言葉の掛け合いにて演じられます。各テーブルでは参加者同士で名刺交換や益が交わされ、今年も良い年にしようと会員同士で鼓舞し合い、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。正に「人類みな兄弟」の如く青年部会の絆が大きく、そして強くなつてゆく瞬間を垣間見えるようでした。

また会の途中では、二月の児童福祉施設の子供たちとの交流行事を控え、当青年部会の社会貢献委員の方々が参加者を巡回し、寄付を募りました。今年の参加者も利他心が厚く、沢山のお気持ち約八万円)を寄付して頂きました。

最後の中締めは石藏副部会長より博多一

本締めの音頭をとつていただき盛況なうちに終了いたしました。

地域社会貢献活動 青年部会

日時 平成二十年二月十一日(月)
会場 ユナイテッド・シネマキャナルシティ13
女性部会新年会
石藏酒造 博多百年蔵



建国記念の日に、
ある福岡子ども
の家のみなさんを
映画鑑賞および
食事会に招待いたしました。
当日は、バス二
台で子どもたちを出発。早い時間にもかか
わらず皆さんの元気な顔が印象的でした。
最初に向かったのはキヤナルシティ博多に
あるユナイテッド・シネマでの映画鑑賞で
す。今回はユナイテッド・シネマさんの計ら
いで、二月一日に配給されたばかりの
「ウォーター・ホース」を一ホール貸し切り
で提供して頂きました。しかもポップコーン
やジュースのサービスまでしていただき、大
人から子どもまで楽しく映画を見せていました。
映画終了後、場所を博多百年蔵さんへ移
動しお食事会を行いました。焼き肉やお寿
司、各種パスタ、デザートのクレープなどと
かなりのボリュームでしたが、元気盛りの
子ども達はみんなペロリと平らげていました。
また、博多百年蔵さんの特別な計
らいで、餅つき大会
やアートバルーン
ショーや準備していただき、みんなで体験できるイ
ベントに参加され

会食が始まりました。食事は当ホテル筑紫野の和食で出席者は食事を楽しみながら歓談しました。

(文・事務局)

今日は、ホテルオーネックラ福岡企画室次長亀山健二氏に「ホテルの裏話」と題してお話を頂きました。一、ホテルの裏話①事例の紹介とその対応施設、料理、サービス②電話によるクレームの事例、二、仕事にいかせるホテルオーネックラのサービス。N.O.を言わないサービス。三、国際プロトコールから学ぶ接客。異文化の尊重、序列の重要性、右上位返礼レディースタート。四、全ての対話は5W1Hなど普段聞けないことをお話し頂きました。

(文・事務局)

7

